

みんなで森林づくり よみがえれ！「野幌の森」2006 開催

平成 18 年 5 月 17 日（水）野幌森林公園において、北海道森林管理局（石狩地域森林環境保全ふれあいセンター）主催のもと、平成 16 年 9 月の台風 18 号風倒被害箇所の森林を市民参加で再生させる「みんなで森林づくり よみがえれ！「野幌の森」2006」を開催し、地元の野幌小学校、市民の皆さんたちと協働で植樹を行いました。

この植樹は昨年に引き続き第 2 回目で、当日は汗ばむくらいの好天に恵まれ、一般公募で申し込まれた市民の方 59 名、野幌小学校（児童 71 名、教職員及び保護者 24 名）の皆さん 95 名、北海道林業技士会、野幌森林公園事務所、江別市などの協力団体とスタッフら 25 名、総勢約 180 名が参加しました。



会場では、まず風倒被害の概要と森林再生の方向性について説明し、次に一般市民代表、野幌小学校長、児童、当管理局計画部長による記念標柱の設置、記念撮影に続き、広葉樹（ミズナラ、ハルニレ、エゾイタヤ、カツラ、ヤチダモ）420 本、トドマツ 300 本、計 720 本の苗木を植えました。

大人は鍬を、野幌小児童は移植ゴテを使いましたが、移植ゴテでは土が堅くて掘れない箇所もあったため、市民の皆さんや保護者らが鍬で穴を掘り、その穴に児童が苗木を持ってきて植栽するなど大人と子どもが協力して作業を進め、無事終了しました。



植栽した箇所の下刈り等の保育作業は、現地の状況に応じて、市民の皆さんとの参加を得ながら実施していきたいと考えています。